

簡単操作(電源ONからスタートまで)

▼ POWERスイッチは、 右側面手前にあります。

漏電ブレーカ標準装備。

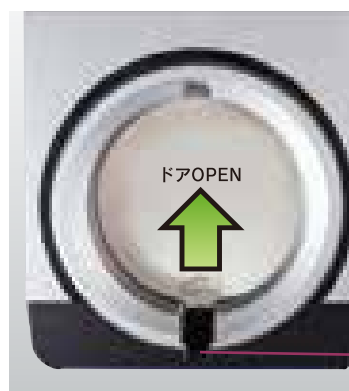


▼ すばやい起動

Power ON後、約6秒で
操作可能になります。



▼ 軽量化されたドア



ドア構造の改善と最新の強度解析技術により、従来機種よりもドア厚さを約5mm薄くすることに成功。ロータ破壊時の封じ込めも万全で、軽量化によりドア開閉操作性が向上しました。

▼ ロータの着脱が容易

床面からテーブル操作までの高さ86cm



▼ ロータは載せるだけ

回転軸(クラウン)に載せるだけでセット完了。



▼ ロータスペース

himac ロゴをあしらった光沢面が粋です。



▼ 広くてフラットなテーブル面

ロータはもちろん、ボトルやチューブをちょっと置いたりできます。

※ロータ、ボトルは付属していません。また、運転中は物を置かないでください。



▼ アクセスし易い表示/操作画面

遠心機前面に6.5インチカラーLCDを配置。
手を遠心機の奥へ伸ばさなくても操作できます。



▼ 運転中の表示

LEDインジケータの色を変えて点灯させれば、一目瞭然。



● ファンクション選択部のアイコン(ボタン)について

▼ RUN screenのファンクション選択部



名称	アイコン(ボタン)	機能
プログラム		運転条件を記憶し、呼び出して運転する時に使用します。複数の運転条件を連続して運転できるステップモード運転も本機能を用いて行います。
RCF		ロータの遠心加速度を自動演算し、表示する時に使用します。また、RCF値を設定し、回転速度を演算することもできます。
$\omega^2 T$		遠心効果を示す $\omega^2 T$ (回転角速度の二乗を運転時間で積算した値)を設定する時に使用します。 $\omega^2 T$ が設定値に達したら、運転を終了させることができます。
RTC		運転開始時刻または運転終了時刻を設定し、希望の日時に運転開始したり、終了させるときに使用します。